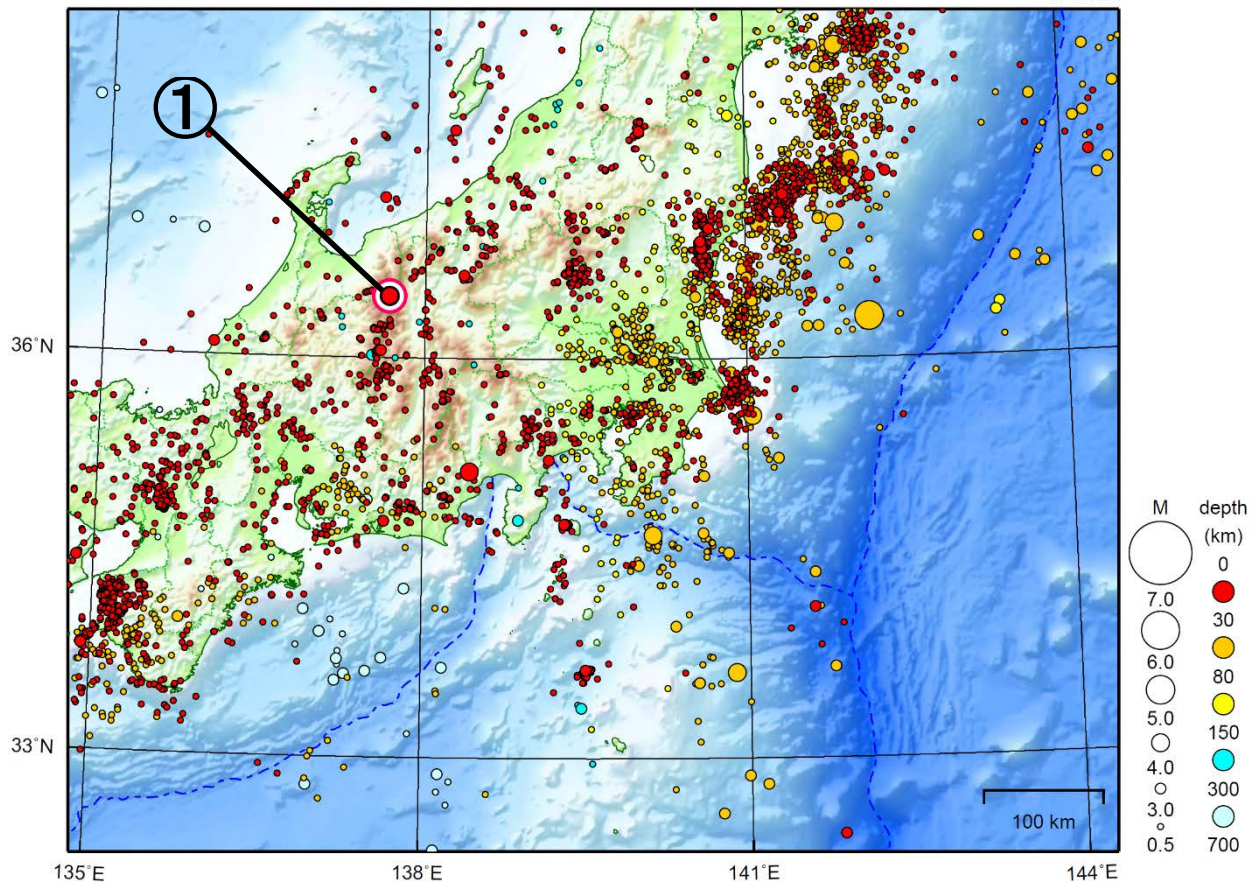


関東・中部地方

2019/02/01 00:00 ~ 2019/02/28 24:00

N=5362

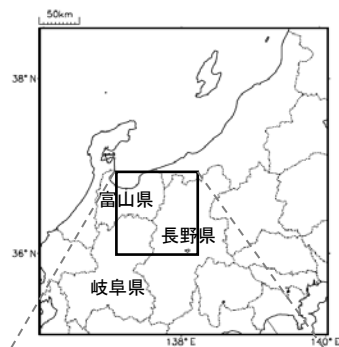


地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

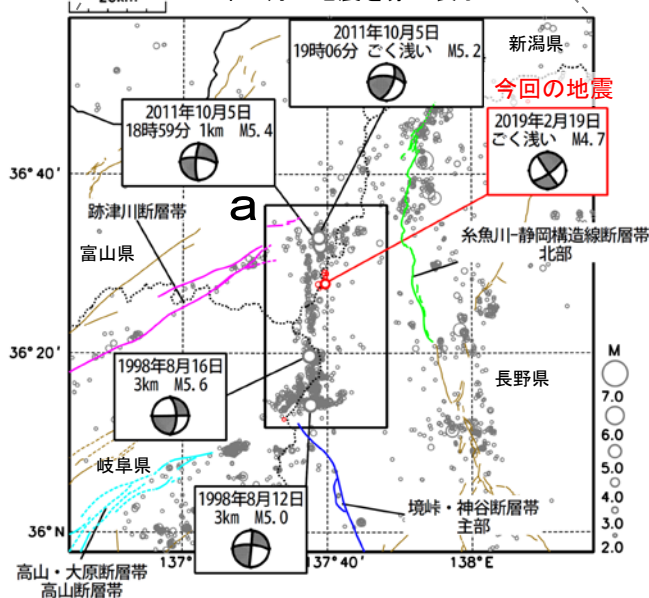
- ① 2月19日に長野県北部でM4.7の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

2月19日 長野県北部（長野県・富山県県境付近）の地震

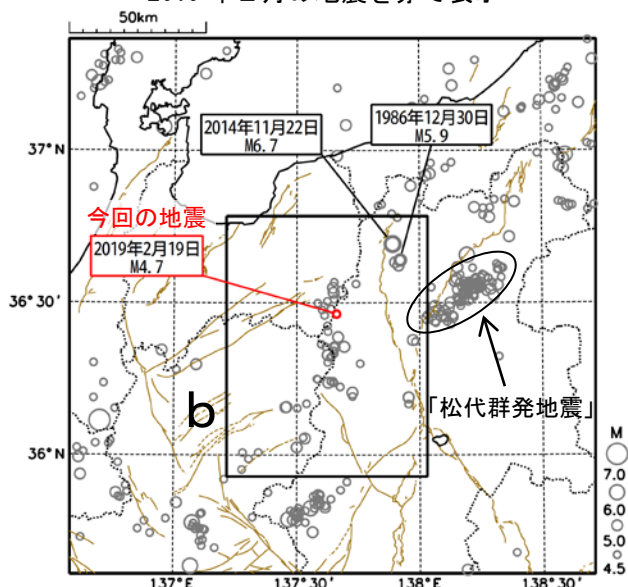


震央分布図
(1997年10月1日～2019年2月28日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)
2019年2月の地震を赤で表示



図中の茶色・緑色・紫色・青色・水色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震央分布図
(1923年1月1日～2019年2月28日、
深さ0～50km、 $M \geq 4.5$)
2019年2月の地震を赤で表示



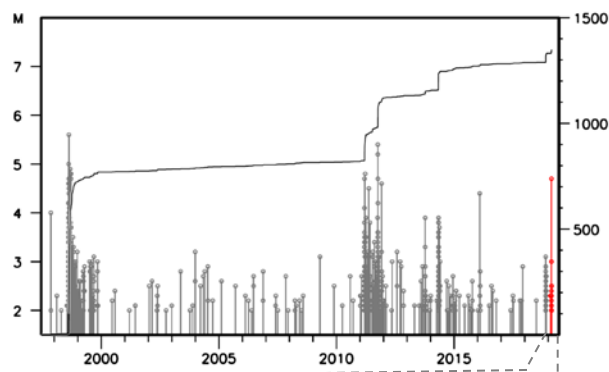
図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

2019年2月19日21時04分に長野県北部のごく浅い場所でM4.7の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

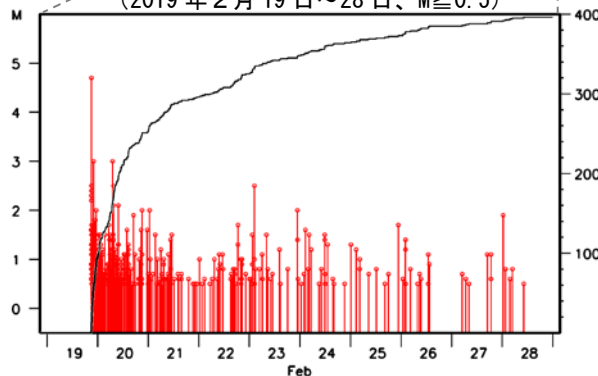
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、1998年8月16日のM5.6の地震（最大震度4）の発生前後における地震活動のほか、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の発生直後や、2011年10月5日のM5.4の地震（最大震度3）の発生前後での地震活動など、時々まとまった地震活動が発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の震央周辺（領域b）では、2014年11月22日にM6.7の地震（最大震度6弱）が発生し、負傷者46人、住家全壊77棟などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



(2019年2月19日～28日、 $M \geq 0.5$)



領域b内のM-T図

